

2. 8「北方領土の日」廃止！アイヌ民族連帯集会！

植民地主義・帝国主義学問—東大のアイヌ民族差別を追及しよう！ 略奪したすべての遺骨・遺品などの返還を！

アイヌ民族の先住権・自決権をかちとろう！

日時： 2025年2月8日（土）開場 13時15分～

場所： 南大塚地域文化創造館 第一会議室（裏に地図）

講師： 宇佐照代さん（アイヌ文化伝承者）

ピリカ全国



「日本社会のアイヌ民族差別について考える！！」

発言： 2027年「東大創立150年」祝ってなるものか！

資料代： 1000円（応相談）

主催：ピリカ全国実・関東グループ

連絡先 渋谷区恵比寿 4-19-5-103 TEL&FAX03-3446-9058

「北方領土の日」反対！

日本政府が決めた2月7日「北方領土の日」とは何でしょうか？

「北方領土」と言われている歯舞諸島・色丹島・国後島・択捉島は「日本固有の領土」ではありません。そこにはアイヌ民族や北方諸民族がくらしていたのです。ところが1855年日露和親条約・1875年樺太千島交換条約などでアイヌ民族の住む土地から民族を強制移住させ、土地を奪いました。そのなかで大勢のアイヌ民族が虐殺されました。私たちはアイヌ民族や北方諸民族を無視した日露領土交渉や「北方領土の日」に反対します。

毎年2月7日には「北方領土返還要求全国大会」が政府と元島民、返還運動団体、連合等も参加して行われます。パレスチナ・ウクライナをはじめ世界中で「領土」をかけた侵略戦争、民族虐殺が続く今こそ「北方領土の日」への国民統合許さず、戦争反対の声を上げましょう。

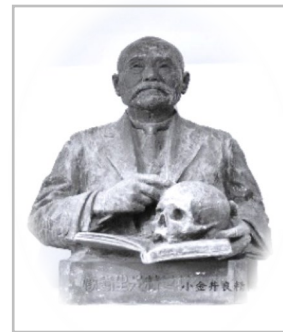
あらゆるアイヌ民族差別を許さず、先住民族の権利を奪い返そう

自民党国会議員だった杉田水脈は2016年2月の国連女性差別撤廃委員会の会議に出席した際、自身のブログに「チマ・チョゴリやアイヌ民族のコスプレおばさんまで登場。完全に品格に問題があります」と投稿。アイヌ民族と在日コリアンの女性の人権救済を申し立て、2023年に札幌・大阪の法務局が杉田の「人権侵犯」を認定しました。しかしその後も SNS などでも多くの差別投稿が繰り返されるなど、日本社会の深刻な民族差別の実態があらわになりました。その根底にあるのは、「アイヌ民族はいない」という天皇制日本国家の単一民族国家観に貫かれた植民地思想と帝国主義思想です。アイヌモシリ侵略の歴史を問い直し、天皇制日本国家の今も続く差別思想に立ちむかい、先住民族の権利奪還に向けて全力を尽くしましょう。

植民地主義と帝国主義学問の反省・謝罪を！

東京大学は帝国主義学問の「研究資材」としてアイヌ民族をはじめ他民族の遺骨を略奪したことを全く反省せず、いまだに多くの遺骨や遺品を隠し持っています。東大には「過去のアイヌ人骨収集行為を『盗掘』と呼び『研究倫理批判』であるとして、格好の攻撃対象とされてしまっている」「研究倫理指針に従うことは当然として、それでもなお心ない攻撃に遭うだろう」（2024年10月開催の「日本人類学会大会のプログラム 抄録」）などと差別的な研究の正当性を公然と主張する学者（東大大学院 理学系研究科 近藤修助教）がいます。日本人類学会を含む3学協会が「アイヌ民族に関する研究倫理指針」を出していますが、これを見てもその目的が反省抜きにアイヌ民族の差別的な研究推進であることはあまりにも明らかでしょう。

闘うアイヌ民族と共に東大の内外から「植民地主義と帝国主義学問の反省・謝罪を！」の声をあげ、東大が略奪した遺骨（頭骨）を手にした小金井良精の銅像は、今も東大医学部2号館に居座っています。



東大がすべきことは「2027年・創立150周年祝賀」では断じてありません。闘うアイヌ民族と共に東大の内外から「植民地主義と帝国主義学問の反省・謝罪を！」の声をあげ、東大が略奪した全ての遺骨・遺品などの返還を実現しましょう。（2025.1.5）

会場地図

JR大塚駅から4分



2.8「北方領土の日」反対！アイヌ民族連帯関東集会への参加賛同・カンパをお願いします。

参加賛同 名前（ ） 公表（ 可 不可 ）

- 賛同金個人 1000/口（何口でも！）
- 賛同金団体 3000/口

郵便振り込み 口座番号：00100-8-77543

加入者名 ピリカ全国実・関東グループ